

第 2 回 旅 の 情 報 サ ロ ン 報 告 書

開催日 平成25年2月17日(日) 9:30~15:30

会場 710-0044 倉敷市向山1537-1
倉敷ユースホステル

参加者 19名(講師含む)

概略 YH会員及び旅の愛好者の交流と旅の情報交換を目的に19名が集い「海外個人旅行の楽しみ方や安全・安心」、
「国内YH利用の旅、YH宿泊の感想」等、生の情報を共有した。

情報発言

倉敷YHペアレント 中安 渉

スマホ、携帯等のナビゲーションを活用する人が増えてきている。便利ではあるが位置関係が判らない人が増えた。現地で得られるリアルな情報が大切。



個人旅行の楽しみ方と安全・安心 本橋 知典

首都名バンコクは通称でありタイ語でクルーンマハナコン……と世界1長い名前(天使がすむ街の意味です)。旅の経験のみ最新の情報ではない。基本的なことについてお話しします。リゾートといえばプーケット島、サムイ島が知られているが、チャーン島が今人気となっています、首都からは遠い。

食べ物がおいしい。パクチー(香草)がどの料理でも入っている。ナンブラー(魚の醤油)は魚くさい。合わない食事辛い。食あたりは起こる。建物内のレストランが普通。屋台は衛生的とは言えない。熱を通したものを食すること。水はペットボトルに入っているものを飲む。田舎でもよろず屋には必ずある。



海外青年協力隊で地方都市コンケンに2年間在住。大学で電気通信技術を学生に教えていた。休日を利用してカンボジア、ラオス、マレーシア、シンガポール等を旅行した。

ラオスは「何もない」がうたい文句。仏教寺院、自然のみ。日本の原風景がある。欧米人の観光客が多い。移動には飛行機、列車、バス等色々あるが、バンコクからチェンマイを通ってラオス(チェンコン)までバスを利用し、ここからルアンパバーンへ船でメコン川を遡るルートもある。2日かけてスロー(船50人乗り)で行くもよし、ファースト(ボート3人乗りヘルメット、救命胴衣付き)で爽快感を味わうのもよし。社会主義国であるが治安はよい。

マレーシアはマラッカからクアラルンプールまでバスの旅をした。バス停、出発日、到着地を調べておらずトラブル(バス代搾取、途中で降ろされる等)が発生した。また、クアラルンプール→パータオス→ペナン島(世界遺産ジョージタウン)寝台列車でバンコクへ。今度はキナバル山標高4,930m(ガイドを付けないと登れない)へ行きたいと思っている。

カンボジアは6泊7日でアンコールワット(工事中であった)、及び周辺へ。木に赤いマーク×があり、それより先は地雷があるとの事。危険地域には近づかない(安全の基本)。

ベトナムは世界遺産(ハロー湾)水墨の世界が広がる。フランス統治の影響でロングバケット(フランスパン)が美味しい。露天のパン屋の多さに驚愕する。タイ国内の交通網についてバンコクを中心に鉄道は5本しかない、バス交通網(遠距離含む)が充実している。100km以上の移動は体力を消耗する(補助席含めて6人が座る)ので飛行機(国内線)を利用する人が多い。LCC(ローコストキャリア)安い時間があまい。ちなみにエアアジアでバンコク→シンガポール1,500km間は8,000円(普通は3~4万円)また、岡山から関西空港→バンコク(1万円後半~2万円)岡山空港→上海→バンコク(中国東方航空)3万円程度で行ける。

海外では盗難が1番多い。ホテルで貴重品がまた、町中で子どものウォークマンが盗られた。気を抜いた時が危ない。私は荷物はコンパクトにし、身軽にしている。現金も分散。財布は入れない。こまめに両替。衣服などは現地で

調達し、着て行った服は捨てて帰る。トラブルはあるが思い出に残る。P (Plan) D (Do) C (Check) A (Action) をピンチでどんな時でも、チャンスに変えて、行動をするのが私の身上である。

海外旅行体験談 タイ 中西 卓

倉敷市出身 故永瀬 隆さん*戦時中にタイの「泰緬鉄道」の建設にあたり、『建設作戦要員』として英語通訳に従事する。戦後、建設に駆り出されて病死などで死亡した連合軍兵士およびアジア人兵士労働者を慰霊する。1986年には、タイにて『クワイ河平和寺院』を建立する。同年、タイの青少年に奨学金を授与する目的で、『クワイ河平和基金』を設立し、代表となる。

生前、一緒にタイカンチャナルを訪れた思い出があります。

バンコク市内で目にした蜘蛛の巣のように張り巡らした電線の多さと、日本のデパート伊勢丹、三越の隣で偽物を堂々と売っていたのはびっくりした。



海外旅行体験談 ブータンの旅 長野瑠璃子

昨年8/3~8/8HISのツアーでバンコク経由してパロへ。念願だった断崖絶壁に建つ聖地「タクツェン寺院」の訪問できた。麓から3時間掛かって到着。酸素剤を持って行って正解でした。寺院では肌を露出していけないので注意。



トラベラーズチェックが利用出来なくて不自由だった。食事は同じようなメニューが続いて違う物を注文すると現金が必要で手持ちが少なくなり困った。日本円が使えたのは空港の免税店だけであった。「地球の歩き方」の情報や大阪にある領事館から郵送してくれた資料が役にたった。帰国後は「幸せ」という言葉が自然に口から出るようになった。

カナダと日本の文化について ニコル・フィンチ

高校、中学校のALTとして来日6ヶ月。カナダは日本の25倍の広さ。家族の紹介。（*資料はテレビに画像を表示）K-POPに夢中。スポーツはフリークライミングとスノーボード（北海道に行ってきました。）ブリクラが気に入ってます。カナダに無いのが残念。カナダの動物「ムース」を紹介。ロッキー山脈、ナイアガラの滝、都市（オタワ、トロント、バンクーバー）、言語は英語、一部フランス語（ケベック州）。

通貨は、カナダドルCanadian Dollar、略号は\$ (CAD)、通貨としてセント¢ (Cent) がある。\$1 = ¢100。

紙幣は\$5、10、20、50、100、500、1000の7種類ある。

コインは¢1 (ペニー)、5、10、25 (クォーター)、50、\$1 (ルーニー)、\$2の7種類。エリザベス女王、メイプルなどが描かれている。

かわいい洋服を着ることが嬉しい。カナダではシックなスタイルが多い。日本人は「はい」「いいえ」とはっきりしゃべらない。「いいえ」と言っても嫌われることはないので積極的に発言して欲しい。

人を呼ぶ動作。日本では手を挙げて「おいでおいで」としますが、カナダでは「あっちへいって」の意味です。

食事のマナー「音を起てない」知人とラーメンを食した時はあまりの音にびっくりしました。今後も文化の違いを楽しみながら親交を深めていきます。



海外旅行体験談 フィンランドの旅 波多野里奈

ムーミンを見た影響を受けてフィンランドに一人で出掛ける。ネットで「アリスツアー（個人プラン作成サイト）」を利用。飛行機で6時間（時差7時間）、ヨーロッパの東玄関とも言われている。9泊11日、北極圏の町イナリ（-30~-50℃の世界）からヘルシンキまでの旅であった。極寒の町はハーネス（白夜の反対にあたる）。真冬には太陽が昇らないので午後2時でも薄暗い。防寒着も半端ではなく10枚ほど着込む。（グッズに10万円ほどかかり、元は取れていない）食事はトナカイの肉が中心。サーモンがあったのでさほど困らなかった。ラップランド地方の伝統的な木製マグカップ「ククサ」が印象的でした。白樺のコブ（バハカ）からできています。



ロヴァニエミの郊外にはフィンランドラップランド州政府公認サンタクロース村があり、お仕事のサンタクロースが、いつでも温かく迎えてくれます。農場でのファームステイでは1軒屋を借りた。サウナが常設されており、サウナの後、極寒の湖へ入った。日本では味わうことない体験でした。山の上に緑色の雲が見えた。後で聞くとオーロラとのこと。ラッキーでした。

ロヴァニエミからヘルシンキまで夜行寝台列車「サンタクロースエクスプレス」を利用する（出発前に日本で予約をしていた）。個室でシャワー、トイレ完備。食堂車が連結されておりとても快適な12時間であった。ヘルシンキで屋根つららを1本1本もぎ取っている人を見かけた。都市の公共事業として行われている。訪れるなら芽吹きの4月がお勧めです。フィンランド人は無愛想だが、やさしい。治安も日本と同じくらい良い。

岡山大学YHCホスティング報告 加藤 将司

安全、安心そして楽しくをモットーに年4回（班別、学年別）ホスティングに出かけている。

春 北九州（大分、長崎）3泊4日 国見YH等利用して太宰府天満宮、別府ハウステンボス等をバス1台で訪ねる。

6月 新歓ホス 1班5、6人で7班で行きたい所に行く。

小豆島オリーブYH 宇多野YH、松山YH 高知YH 各地の名所、旧跡を訪ね、名物を食べる。

夏 キャンプを行ってから観光に出発。静岡みつばしキャンプ場2日滞在後、伊豆半島、焼津を観光する。25人で、バスをチャーター。

9月 学年別に1泊旅行（京都）へ。宿泊は宇多野YH。

学祭では大学生に向けて情報発信している。



国内YH事情について 中西 卓

日本国内をあちこちと回っているが利用したYHのアクセス、設備、食事、ホスピタリティなどの私的感想を述べられた。桃岩荘YH、美馬牛リパティ丘YH、道中庵YH等快適な生活環境、交流等ホステラーの視線で熱く語られた。

アジア、ヨーロッパの都市情報 南 良孝

岡山、倉敷 熊本…居心地が良すぎてあまり旅行に出掛けなと思います。学生の時、パリに出掛けた。

ヨーロッパへは旅行日程は1週間。十分堪能するには1ヶ月。目標はおおざっぱ。詳細な日程、行程は決めていない。

現地の情報は宿泊するYHの職員やホステラーから入手する事がある。言葉は出来なくても身振り手振り、会話集等をみせればなんとかなる。荷物は必要最低限、現地で調達する事も多い。トラベラースチェックは使わない。現金、カードを重宝している。鉄道に関して例ルパスは利用しない。滞在期間が長くなると目的地まで切符キップを購入しても変わらない。入国の際には第2、3の都市を狙うのもいいかも。

オープンジョーを利用して2~3カ国を旅しても面白い。旅はカルチャーショックを受ける。交通事故、病気には気を付けなければならないが自信にもなる。若い人達に海外へ行って見ることを勧める。



岡山県ユースホステル協会情報

会員向けに青春18きっぷを利用した「トクトクきっぷの旅（3回）」、会員へ旅の情報交換会「旅の情報サロンを（2回）」を開催している。「トクトクきっぷの旅【2】」土讃線で南国土佐を訪ねる」は茶屋町から参加の5人を中心とした体験を協会HPに記載しているのでご覧になって戴きたい。ローカル線を利用することで普段では体験出来ない土讃線のスイッチバック坪尻、新改は興味を引いた。

一般会員の参加は少ないが、活動の一環として今後も続けたい。

みなさんが体験した旅の情報、経験談を岡山県ユースホステル協会HP「旅の掲示板」へ掲載を戴き、会員への情報共有をお願いします。

<http://www.okayama-yh.org/>

岡山県ユースホステル協会



編集後記

年2回の開催で約30名の参加がありました。旅をするうえで事前の情報収集が重要な項目であり、パンフレット、ガイドブックに勝る「旅の経験談」はとても重宝される。

個人企画の旅は自由であるが、すべての責任は本人に掛かる。危険な箇所には近づかない。安全、安心が1番重要との認識が再確認できた。

全体の意見交換の時間が取れなくて尻すぼみとなりましたが、次回は配分を考慮して時間を取りたいと思います。

アンケート報告

◇個人旅行の楽しみ方と安全・安心 本橋 知典

- ・食べ物健康上の問題など「当たって当然」くらいの心構えでいけばよい。というのは斬新だった
- ・現地の人とのふれあいの話を聞きたかった。
- ・以前よりタイには行って見たいと思っていたので、とても参考になりました。話を聞いてタイだけにとどまらず、隣国に行きたいと思いました。
- ・タイの留学生は岡山大学に何人か籍しており、私もよく交流するので、タイは非常に親密なイメージを持っており、是非一度訪れてみたいと考えています。特に治安の面で心配していましたが、盗難にさせ注意していれば大丈夫とのことなので安心しました。
- ・写真と説明に地図もあって日本からどれ位の距離もわかって今回も楽しい講座でした。 ・個人で気ままに出かけている本橋さんはずごいですね。いろんな失敗談なども聞けてユーモアたっぷり楽しかったです。
- ・日本の昔を思い出せる旅、行ってみたいですね。

◇旅の情報交換会

- ・各国の特徴や気を付けるべき事など、多くの事を知る事ができた。フィンランドでの話はとても充実していて、寒さは苦手だが、オーロラを実際に見に行きたいと思った。
- ・フィンランドの報告が特に良かった。岡大YHCの活動の報告報告も良かったが明確な目的をもって学生らしい有意義な旅を心がけて欲しいと思う。
- ・外国のYHの情報が良かった。ヨーロッパに行ってみたくてという気持ちが強くなった。フィンランドには行ってみたい。
- ・ユースホステル宿泊体験による評価がとても参考になりました。今後、国内、海外問わず、旅行をする際にはこの表を参考にして快適な旅を計画したいと思いました。
- ・皆さん海外旅行の経験がおありで、写真の紹介でちょっとした世界旅行にいけました。フィンランドのオーロラと北極圏での防寒着の話は新鮮でした。
- ・いろんな方々の海外の情報が聞いて勉強になりました。特に北欧へは行ってみたいなあと思いました。女性ながら一人で海外に旅に出る方は勇気ある方だなあと思いました。
- ・ニコルさん、異文化について楽しく学べました。最高でした。

◇情報サロンについて

- ・ブータンは写真やパンフレットを見てすごく行きたくなった。規制が厳しいのは知らなかったが、何かの機会を見つけて寺院を訪れてみたいと思った。険しい所や消耗が激しい場所も多いので身体が動くうちに色々な場所に行きたいと思う。
- ・予定以外にもいろいろな国の話を聞いて良かったです。個人的にはブータンに興味を持ちました。意外と身振りでいけるのだなと思いました。
- ・学生だけの環境にいと、視野も狭く集められる情報も限られるので、このような幅広い世代の方が集まるこの旅の情報サロンは私たち学生にとってとても有意義な場だと思います。
- ・南さんの話のキーポイント、入国の仕方やカードの利用の仕方、第2、第3都市から入る事、ユースカード、スイスパス、ユーロパスの購入方法について初めて聞きました。